



月刊ビジネスサミット 2015年3月  
 「社長の本棚」に入れたいビジネス書『日本でいちばん「親切な会社」をつくる』

## 「社長の本棚」に入れたい **ビジネス書**

### 人材教育&経営論

業界の常識を覆し、  
 いつまでも働き続けたいと  
 感じられるお店をつくる

長い間、飲食業界はブラック企業が多くて、働くにはきつい職場だと言われてきた。だから求人はいつも多いが、社員が定着しない。若い人が積極的に飲食店で働こうとしない傾向が長く続いていた。

そんな常識を覆そうと、多くの飲食店が立ち上がった。なかでも牛タンで有名なねぎしは「日本で一番親切な会社をつくらう」と呼びかけ、何よりもまず働く人、従業員の幸せを考えようと呼びかけ、着実に売り上げを伸ばしている。

「働く仲間がやりがいを持って働けることが経営の基本です。それが最終的には高品質の商品提供にもつながります」というのがねぎしフードサービス代表取締役社長根岸榮治氏のポリシーだ。

とはいえ、いくら人材を大切にしようと呼びかけてもそ

れを実現できる仕組みがなければ実現しない。本書ではその仕組みづくりについて解説しているのが最大の特徴。実際に行われている活動なので説得力がある上、実名での体験談が面白い。外国人アルバイトの従業員満足度が90%以上という驚異的な数字の理由はぜひ本書で。



日本でいちばん「親切な会社」をつくる～牛たんねぎしの働く仲間の幸せを考える経営～  
 ●根岸榮治/ダイヤモンド・ビジネス企画/  
 定価1500円+税/2014年11月